

## 最優秀賞

神奈川県共同募金会会長賞

今、自分にできること

厚木市立依知中学校

一年 竹原

梢

私は福祉委員会に入っているのにも関わらず、「福祉」という言葉の意味をあまり考えたこともなく、理解していると思いきや、いざ説明しようとする、上手に説明できませんでした。なので、辞書で調べてみると、「満足すべき生活環境」とかいてありました。もう少し詳しく調べてみると、「福祉サービス」という言葉がありました。母に「福祉サービス」とは何かと聞いてみると、祖母が利用していると教えてくれました。

私の祖父と祖母は三年前、山口県下関市から近所に引っ越してきました。そして、引っ越してから一年もたないうちに、祖父が他界しました。その頃から、もともとあった首の痛みが悪化していき、祖母は寝たきりになってしまいました。母が何軒かの病院へ連れて行っ

たけれども、原因はわかりませんでした。それから、だんだんご飯を食べなくなり、母は祖母の介護に付きつきりで、疲れ果てていました。私にも手伝うことはないかと考え、毎朝おかゆを作って届けていました。

最近はやべれなくなり、書類の手続きや病院への送迎と予約などは全て母がやるようになりました。祖母は昔より痩せほそり、表情が減り、返事やまともな会話さえできなくなりました。ついに母の手に負えなくなり、介護保険で、デイサービスへ週に四日で通い始めました。これは、「福祉サービス」の一つだと母が教えてくれました。通い始めてからあまり時間は経っていないので、変化はあまり見られませんが、起きている時間は増えました。最近、遊びに行っても、たいていは寝ているけれど、お盆休みに遊びに行ったら、おばと一緒にトランプで遊んでいるところをニコニコと笑顔で座って見ていました。そのような久しぶりに笑顔になった祖母を見て、私はとてもうれしくなりました。そして、これからもずっと笑顔でいてほしいと心から思いました。

私は、母が祖母に何をしてあげているのかを聞くと、仕事が休みの日も何軒かの病院への送迎や予約、書類の手続き、弁当の手配、一カ月に一回のケアマネージャーとの話し合いや、二カ月に一回の管理栄養士との話し合いなど、他にもたくさんあることをやっていて、忙しく、大変なのだなと思いました。それでも、「福祉サービス」でデイサービスに通うようになって安心したし、ケアマネージャーとつながって相談できるようになって気持ちが少し楽になったと言っていました。

そのような母の姿を見て、自分にもっとできることはないかとよく考えました。祖母は私と妹が遊びに行くときと喜ぶので、今よりも多く行き、顔を見ながら話しかけたいです。また、手作りの料理や工作を作って持つていくのも喜ぶので、色々と作って持つていってあげ、「楽しい」「うれしい」と思えるようなことをしてあげたいです。他にも、祖母だけではなく、母にも目を向けたほうがよいと思いました。介護で疲れている母の負担を少しでも減らすために、洗濯物や家のそうじなどの、自分ができる家事をなるべく多くやりたいと思います。みんなが笑って幸せに暮らせるようにすることが「満足すべき生活環境」を整えることだと私は考えます。

